



フラグシップ機に相応しい

# 高画質 × 高生産性

業界最高峰の画質と生産性を追求した Mimaki のフラグシップ機 330シリーズは、ハード設計をいっから見直し筐体の剛性を高めるとともに、波形コントロール技術を進化させて着弾精度を当社従来製品比650%\*に向上。さらにバンディングを抑える新ドロップ技術を採用し、圧倒的な高画質と高生産性で、お客様のプロフェッショナルニーズに応えます。

\*当社従来製品比 — 社内評価によるX着弾精度によるもので、結果を保証するものではありません。



## 高画質

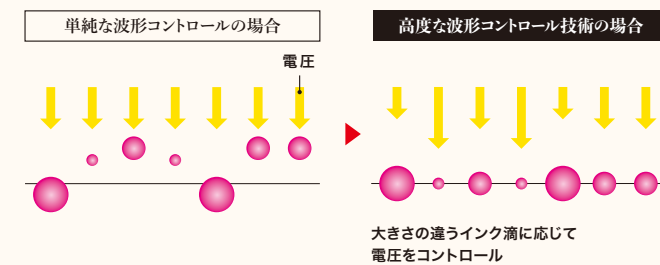
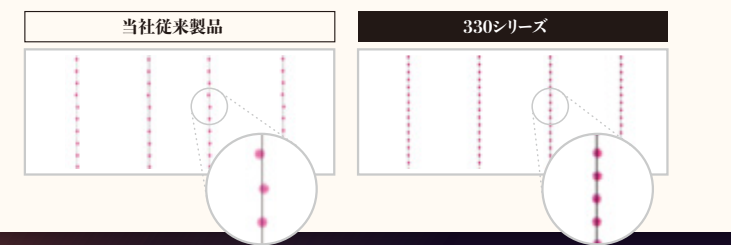
1. 強化された新筐体と進化したインク滴のコントロール技術で着弾精度が向上
2. 新ドロップ技術「Mimaki Weaving Dot Technology」でバンディングをさらに抑制
3. 1ライン解像度の向上で低バスプリントでも高画質

### 1. 着弾精度の圧倒的な向上

筐体の剛性を当社従来製品比約230%に高めて、吐出面(プラテン)の水平度を向上。さらに制御が困難な最小3plのインク滴を波形コントロール技術の進化により正確に着弾

当社従来製品 vs 330シリーズ(イメージ)

330シリーズ(右)は高い着弾精度で、粒状感を感じさせない圧倒的な高画質



Print

1,600mm幅 **JV330-160** 1,300mm幅 **JV330-130**



## Give your creativity a Glow up

高画質×高生産に想像を超える付加価値と圧倒的な使いやすさを…  
新世代の330シリーズはフラグシップ機に相応しい画質と生産性と、省作業をアシストする新しい価値を追求し、筐体を一から設計・開発を行いました。

### 業界初の数々の先進設計を配した “インクジェットプリンタ/プリント&カット複合機のフラグシップモデル”



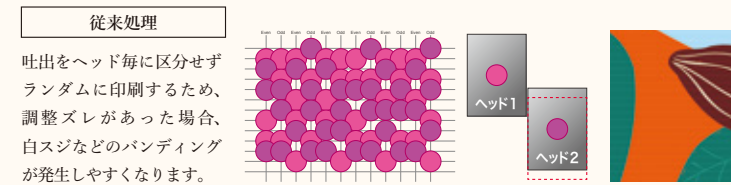
写真はCJVシリーズです

### 2. 新ドロップ技術 「Mimaki Weaving Dot Technology」で バンディングを抑制

スタガ配列の高い生産性を発揮させ、スタガ調整の僅かな調整誤差やヘッドの個体差によるバンディングを目立たなくさせる  
“Mimaki Weaving Dot Technology (MWDT)”



ヘッドのスタガにズレがある場合の比較  
例) マゼンタのベタ印刷(ヘッド1=●/ヘッド2=●)



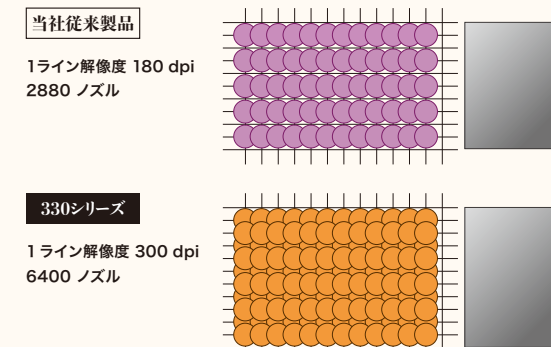
#### MWDT

新ドロップ技術MWDTでは出力絵柄を奇数列と偶数列に区分し、ヘッド1=●、ヘッド2=●と吐出順を分けて印刷を行い、バンディングをより抑えます。

### 3. 1ライン解像度の向上で 低バスプリントでも高画質

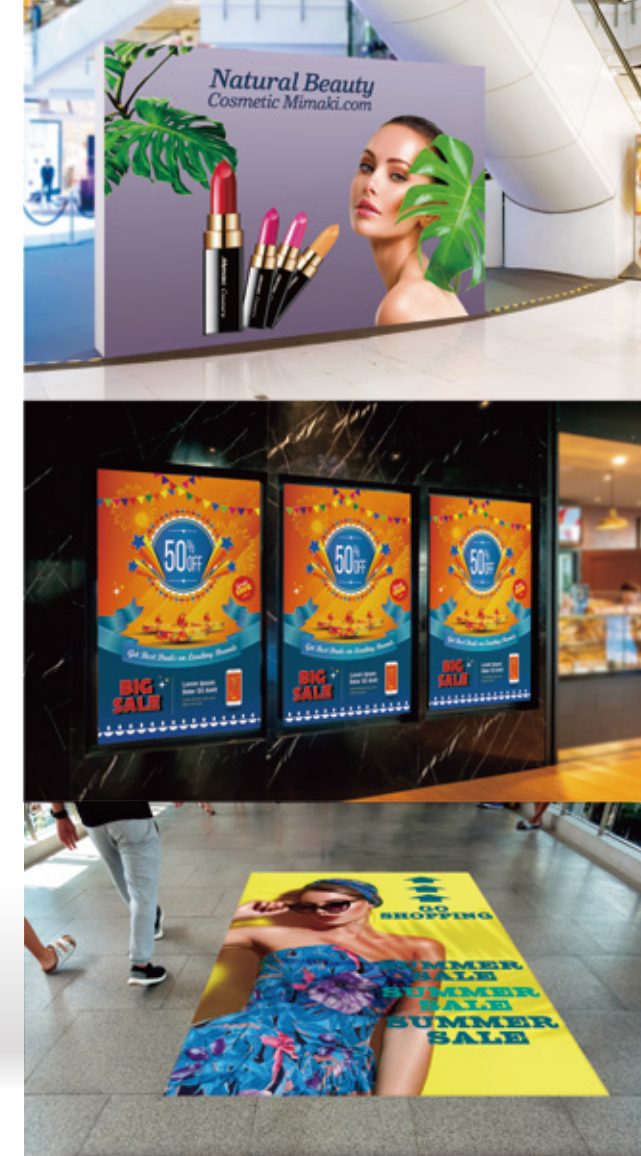
1ライン解像度が向上しノズル数が増えたことで  
1パスあたりのドット密度が増加し低バス時でも高画質が可能

当社従来製品 vs 330シリーズ(イメージ)



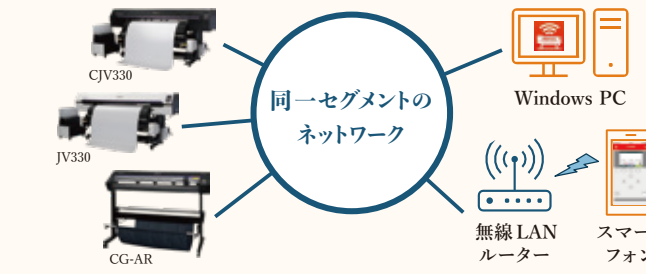
1スキャンで描けるドットが増加し、少ないバス数でも高画質

\*1スキャン・同スキャン速度・同インク滴サイズの場合のイメージ図



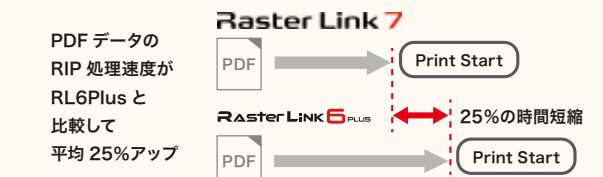
### MRA (Mimaki Remote Access)

リモートでマシンの状態監視やパネル操作可能なアプリ  
インク種、ヒーター温度、通知アラートなどを一覧表示し、実際の操作パネルと同じ感覚でマシンのリモート操作が可能です。



### Raster Link 7

PDFデータの特種効果(透明効果など)の再現性UP  
PDFデータのRIP処理が平均25%時短  
バリエーション印刷機能で一品、一様の印刷が可能  
お気に入り設定や、ログのポップアップ表示が充実



### Print & Cut

高画質×高生産のプリントに  
カット機能をプラスした  
エコソルベントインクジェットプリンタ



これ1台でラベルやステッカー、カーラッピングフィルムなどの作成が可能なCJV330-130/160。ほしいデザイン、ほしいアイデアがすぐカタチになります。



**CJV330-160/130**